

医学系研究に関する情報公開および研究協力をお願い

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	関節リウマチに対するメトトレキセート皮下注射製剤の効果の検討
研究責任者	聖隷浜松病院 膠原病リウマチ内科 大村晋一郎
研究実施体制	【研究責任者】聖隷浜松病院 膠原病リウマチ内科 大村晋一郎 【研究分担者】聖隷浜松病院 膠原病リウマチ内科 深見宗生 聖隷浜松病院 膠原病リウマチ内科 富山嘉月
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 ～ 2029 年 12 月 31 日
対象者	2025 年 1 月から 2029 年 12 月までの間に聖隷浜松病院 膠原病リウマチ内科に受診された関節リウマチ患者さん。
研究の意義・目的	メトトレキセート(MTX)は関節リウマチ(RA)においてアンカードラッグです。国内においても70-80%の患者さんで使用されています。その一方で消化器症状や骨髄抑制などの副作用により、MTX の耐受性がない患者さんも存在します。MTX 皮下注射製剤は消化器症状を含めた副作用が少なく、また治療効果についても内服と比較して効果が高いとされています。今回我々は日本人において MTX 皮下注射製剤の効果を明らかにすることを目的に本研究を実施します。
研究の方法	聖隷浜松病院 膠原病リウマチ内科において2025年1月から2029年12月31日までにMTXを開始予定の20歳以上の日本人の関節リウマチなどの膠原病患者さんについてMTX皮下注射の効果(DAS28CRPなど)を前向きに検討します。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 膠原病リウマチ内科 (氏名)大村晋一郎 TEL:053-474-2222(代表) 膠原病リウマチ内科外来 9:00～17:00 平日